


# 監査報告書

平成22年3月17日

施設部長 様

 ISO14001 規格適合監査 監査チーム  
 主任監査員 氏名 阿部 秀一


平成21年11月30日、12月1～2日、7～9日実施の浮島 処理センターISO14001規格適合監査について次のとおり報告いたします。

## 記

### 1 実施結果(別紙: 有 ・ 無 )

概要、被監査部門、指摘事項及び指摘経緯

#### (1) 監査結果概要

今回の適合監査の目的は、浮島処理センターが自己適合宣言後、ISO14001規格に適合した構築及び運用されているかを確認し、継続的に自己適合宣言できるかを判断するための更新監査である。従って、監査対象は、浮島処理センターの全部門について実施し、監査の結果、自己適合宣言を更新できるものと判断した。

また、監査による指摘事項の件数は以下のとおり。

改善指摘事項カテゴリーB 14件

改善の機会 2件

ストロングポイント 2件

なお、指摘事項の詳細は別添の改善指摘事項指示書「適監FM008」を参照

※ 主任監査員は、監査結果及び適合監査チームで是正対応の検証結果等を反映した報告書を作成する。

主任監査員 → 施設部長 → 委員会

(5年保存)

1/3

## (2) 改善提案等

### ア 運用面について

今年度から委託化された資源化処理に関するEMS上の取組みについては、前年度末に方向性を出し、今年度当初に再確認したなかでの運用開始ということであったが、EMS責任者の認識はEMSの取組みには協力要請しかできないということから管理はできないとの回答であった。

次年度以降の取組みについて、浮島・橋、受託者、処理計画課及び施設部長を含めた認識が同じでなければ、どのように監査対象として取扱うかが課題である。

また、事務局の体制について、各係から事務局員を選出しているが、主として事務局の業務を行っている職員は、わずかであったことからEMS責任者及び事務局、EMS委員会構成員の自覚や力量を向上させるため、何らかの手段が必要である。

### イ IS014001 規格に基づくEMSの構築及び実施について

前年度からIS014001規格に基づいたEMSは構築され前回監査より改善されていたが、文書及び記録の管理について煩雑であった。文書及び記録の軽量化を考慮し、上記アに記載したとおり、何らかの手段が必要である。

### ウ 達成された目的目標の管理について

前年度までに達成され継続監視となっている項目について、達成時の指標と現在の指標に整合がなく、指標が変更された経緯も把握されていなかった。

達成された目的・目標についてIS014001規格に規定はないが、達成され継続監視となった項目についての管理は、すべてのセンターで課題となっている。

### エ その他

本来あるべき姿であるEMSの業務と他の業務の一体化について、ストロングポイントとして挙げたとおり、一部の係では実施されていた。今後は、一部の係で実施されている取組みが水平展開され、センターのシステムとして取込み、他の業務との一体化を推進することが望まれる。

## 2 是正処置

### 是正処置記録提出日、是正対応確認日

平成 21 年 12 月 15 日、適合監査にて指摘した改善指摘事項カテゴリ B 及び改善の機会への対応した記録がすべて提出された。

提出された是正対応について、効果の確認を平成 22 年 2 月 24 日浮島処理センターにて適合監査チームが実施した。

改善指摘事項カテゴリ B への是正対応等が確実に実施され、再発防止策としていくつかの要領書が改訂されていた。

その効果の確認は、次回適合監査（定期監査）時に実施するものとする。

以上